別表第十(第十条関係)

令和　年　測　量　士
測量士補　試験受験願書

×受験番号	私は、測　量　士 測量士補　試験を受験したいので、測量法施行令第22条の規定により、写真及び関係書類を添えて提出します。 令和　　年　　月　　日 国土地理院長　　殿 氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

都道府県コード
01北海道
02青森県
03岩手県
04宮城県
05秋田県
06山形県
07福島県
08茨城県
09栃木県
10群馬県
11埼玉県
12千葉県
13東京都
14神奈川県
15新潟県
16富山県
17石川県
18福井県
19山梨県
20長野県
21岐阜県
22静岡県
23愛知県
24三重県
25滋賀県
26京都府
27大阪府
28兵庫県
29奈良県
30和歌山県
31鳥取県
32島根県
33岡山県
34広島県
35山口県
36徳島県
37香川県
38愛媛県
39高知県
40福岡県
41佐賀県
42長崎県
43熊本県
44大分県
45宮崎県
46鹿児島県
47沖縄県
48日本以外の国籍

① 受験区分	測　量　士　1 測量士補　2　□	② 受　験　地	記入要領(7)の中から記入してください。 □□
③ 氏　　名	カタカナで記入(姓と名の間は1文字空けてください。濁点及び半濁点も1文字としてください。) □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		
	漢字で記入(姓と名の間は1文字空けてください。) □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		
④ 生年月日	明治　1 大正　2 昭和　3 平成　4 令和　5　□　年　□□　月　□□　日　□□	⑤ 性　　別	男　1 女　2　□
⑥ 本　籍 コード	□□	⑦ 現住所 コード	□□
⑧ 職　　業	□□	⑨ 学　　歴	□
⑩ 測量士補 の登録	□		

ふりがな 現住所	
試験の 連絡先	(現住所と異なる場合のみ記入してください。) 電話　(　)

(記入要領)

標準字体



(1) 標準字体を手本にしてください。
(2) 枠からはみだしたり、小さすぎたりしないでください。
(3) 筆記用具は鉛筆(HB)又はシャープペンシル(0.5mm、HB)を使用してください。
(4) 間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから記入してください。
(5) ×印の欄は、記入しないでください。
(6) ①受験区分の欄は、測量士試験の受験者は「1」、測量士補試験の受験者は「2」を記入してください。
(7) ②受験地の欄は、次の中から希望する受験地の番号を記入してください。

[　　]

(8) ③氏名の欄は、戸籍に記載されている文字を用いてかい書で記入してください。なお、□の枠数を超える場合は記入できるところまで記入してください。
(9) ④生年月日の欄は、最初の□は該当する番号を記入し、年月日が一桁の場合は十の位に「0」を記入してください。
(10) ⑤性別の欄は、該当する番号を記入してください。
(11) ⑥本籍コードの欄は、該当する都道府県コード欄の番号を記入してください。
(12) ⑦現住所コードの欄は、該当する都道府県コード欄の番号を記入してください。
(13) ⑧職業の欄は、次の中から該当する番号を記入してください。

01測量業　02建設コンサルタント業　03地質調査業　04建設業　05運輸・通信業
06製造業　07電気業・ガス業　08不動産業　09国家公務員(教員を除く)
10地方公務員(教員を除く)　11教員　12学生　13その他

(14) ⑨学歴の欄は、次の中から該当する最終卒業の学校の番号を記入してください。ただし、学生の場合は在学中の学校の番号を記入してください。

1．大学院　2．大　学　3．短期大学　4．高等専門学校　5．高等学校
6．測量法第五十条第三号又は第四号に規定する測量に関する専門の養成施設
7．専修・各種学校(6．を除く)　8．その他

(15) ⑩測量士補の登録の欄は、測量士試験の受験者で既に測量士補として登録を受けている者は「1」を記入し、登録を受けていない者は空欄にしてください。

＊この受験願書は、機械で読み取りますので、汚したり、折ったり、丸めたりしないでください。

(用紙の寸法は、日本産業規格Ａ４とする。)